

7月16日：7月限の先物の満期の中でベトナム株は大きく上昇

7月限の先物の満期の中でベトナム株は取引終了間際に大きく上昇して取引を終えた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.8%高の876.83ポイントで取引を終えた。

水曜日の株式市場は869.91ポイントで取引を終えていた。

出来高は2億4350万株で売買代金にして4.3兆ドンであった。

165銘柄の上昇しに対して193銘柄が下落した。

Vn30指数は1.19%高の819.83ポイントで取引を終えた。

BIDV証券によると、下落銘柄が多い中で相場が上昇したことは、相場の方向性が定まっていないことを示しているとのことだった。

VN指数は本日の取引によって方向性が決まるだろうと同社は語った。

市場はATCセッションにて大きな買い需要が集まった。

大きく上昇したのは、ビンググループ (VIC) (+2.8%)、ビナミルク (VNM) (+1.3%)、ベトジェット航空 (VJC) (+3.9%)、マッサングループ (MSN) (+2.3%)、ホアファットグループ (HPG) (+2%)、テクコムバンク (TCB) (+1.9%)、ビンコムリテール (VRE) (+2.2%)、ビンホームズ (VHM) (+0.5%)、サイゴンビール (SAB) (+0.8%)、軍隊銀行 (MBB) (+1.2%)などであった。

セクターごとでは、卸売り、保険、不動産、銀行、石油ガス、小売、飲食料品などが上昇した。

一方、ゴム生産、水産加工、運輸、IT、農業、建設などは下落した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.27%安の115.59ポイントで取引を終えた。

出来高は3380万株で売買代金にして3870億ドンであった。

外国人投資家はホーチミン取引所で249億ドンの売り越し、ハノイでは13億ドンの売り越しだった。

Thanh Cong 証券によると、投資家は依然として警戒しており、VN 指数は今後も狭い範囲で推移すると思われる。

現在、相場は第2四半期決算によるとことが大きいと思われる。VN 指数は 875-885 ポイントに近づくと乱高下が予想されると語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。